



さりげなく、ともに生きる!!
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



社協だより

2021年7月号 No.289

発行人・濱 克典

編集・社会福祉法人

下諏訪社会福祉協議会

町民の皆様には、社会福祉協議会に
対し、「常日頃から」「理解」と「協力を賜
り、誠にありがとうございます。」

社会福祉協議会は、住民の皆様の福
祉問題に対し、行政・民間の各種機
関・団体とのネットワーク化を図り、
問題の解決に取り組んでいる団体です。

昨今、一人暮らしや高齢者一人世帯
の増加、生活困窮などの社会問題が増
加している中、「さりげなく、ともに
生きる!」「おもいやりの町、しもす
わ」をめざして。「」をテーマに、住民
の皆様と協力、連携しながら各種事業
に取り組んでいます。

令和2年度は、新型コロナウイルス
感染症の影響で集まることが制限され、
事業の中止が余儀なくされました。事
業中止で日常生活に支障がある方々も
多く、職員一同、創意工夫、感染予防
策を徹底し、事業の形態を変えながら
実施してまいりました。

例年七月に、町民の皆様に社会協会費
をお願いしております。

「社会協会費」は、昭和五十一年に、よ
り社協が地域に寄り添つて福祉を進め
ていくため、区長会や地域の様々な團
体の「尽力のもと、社会福祉法人とな
った時から、下諏訪町民と会社・事業
所の皆様を会員として協力いただき
ております。

会費の金額は、平成七年度の地域懇
談会で議論していただき、現在の金額
になりました。

経済情勢が厳しい今日ではあります
が、社協の活動を「理解いただき、」
協力をお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の
影響により、日本のみならず世界規模
での厳しい状況が続いております。皆
様には、謹んでお見舞い申
し上げます。



下諏訪町社会福祉協議会
オルニコット

社会福祉協議会（通称：社
協）では、地域の福祉問題や
ボランティアのことなど、相
談に応じています。お気軽に
お立ち寄りください。



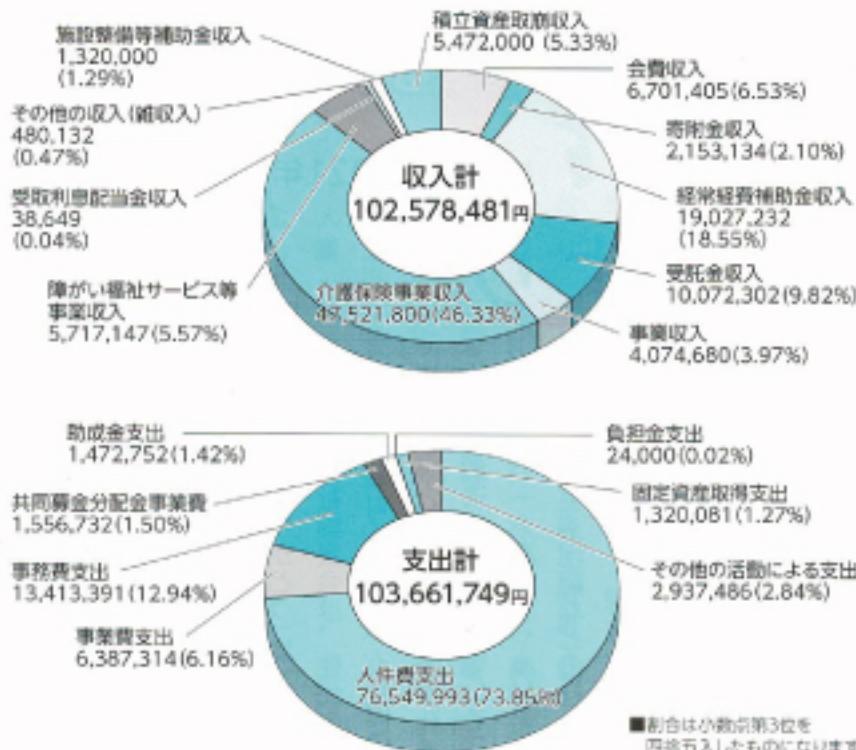
社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会

住所：下諏訪町162番地4（砥川住宅1階）

TEL：27-7396

令和一年度 社会福祉事業会計収支状況

令和三年六月四日の理事会及び六月二十一日の評議員会で承認された、社会福祉事業会計の令和二年度決算です。



ご協力ありがとうございました

●にこにこ昼食会(にこにこ談笑会)

コロナ禍前は、食の自立支援や閉じこもり予防を目的に、地域のボランティアさんのご協力で、町内10会場で昼食会を実施していました。コロナ禍となり中止にした時期もありましたが、閉じこもり傾向になる方々が多く「人と会って話がしたい」との声が多く寄せられたことから、感染対策を講じ“会話のみ”的「にこにこ談笑会」として実施してきました。延べ401人の参加がありました。

●ふれあい・いきいきサロン

閉じこもり予防や仲間づくりを目的に、地域のボランティアさんが主体となって、町内8会場で実施しています。コロナ禍となり、現在も中止している会場もありますが、ボランティアさんと打ち合わせしながら、食事を行わず、時短や距離の確保などの感染対策を講じて徐々に再開してまいりました。延べ616人の参加がありました。

●ひとり親家庭応援事業

町内のひとり親家庭を対象に、親子の思い出づくりや親同士の交流の場づくりをしています。令和2年度はコロナ禍でバスハイクの実施はできませんでしたが、生活支援のための情報提供やアンケート実施、工作講座の開催をしました。

●生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金は、低所得世帯、障がい者、高齢者世帯などに、経済的自立や生活意欲の助長、社会参加の促進を図り、安定した生活を目指すことを目的とした資金です。長野県社会福祉協議会を実施主体として、下諏訪町社協が窓口となって実施しています。令和2年度は、国のコロナ緊急対応策として、特例貸付が実施され、延べ150人に貸付しました。

●ボランティア活動の推進

下諏訪町ボランティア連絡協議会と連携してボランティアの育成、また災害に備えて、災害ボランティアセンターの周知・啓発、設置訓練などを実施しています。

●社会福祉普及校指定事業

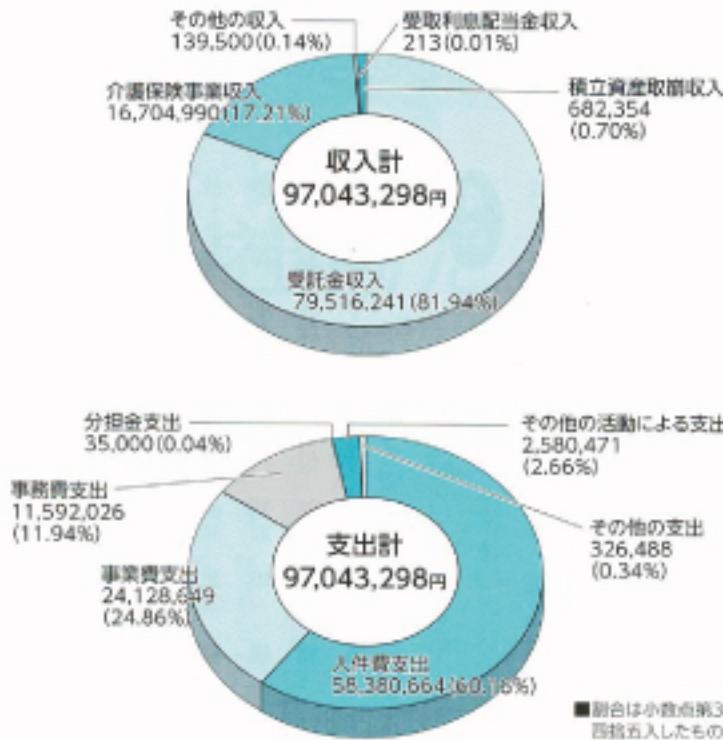
町内の小・中学校、高等学校及び養護学校を社会福祉普及校に指定して、各校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を高め、「思いやり」「やさしさ」を養う学習に協力・支援しています。

●買い物ばす・湯めぐりばす事業

買い物にお困りの方を対象に買い物ばすの実施や、町内の公衆浴場を巡る湯めぐりばすの実施など、所有のマイクロバスを活用した事業を実施しています。買い物ばすは延べ820人、湯めぐりばすは延べ495人の利用がありました。

令和一年度 公益事業会計收支状況

令和三年六月四日の理事会及び六月二十一日の評議員会で承認された、公益事業会計（地域包括支援センター）の令和二年度決算です。



令和2年度事業報告（一部抜粋）

●地域包括支援センター事業（町受託事業）

・介護予防ケアマネジメント

町内の要支援1・2の認定をお持ちの方、及び事業対象者の方のケアプランを、延べ336件作成しました。

・総合相談・権利擁護相談

日々の生活のお困りごとをはじめ、虐待や成年後見制度などの相談など、延べ699件に対応しました。

・認知症初期集中支援事業

サポート医の協力で、延べ87人の相談に対応しました。また、認知症映画上映会を実施し193人の方が訪れました。

・地域個別ケア会議

個別の事例を通して、誰もが安心して暮らし続けていくために、地域でできることや、足りないサービス等を、地域の方や専門職で話し合いました。

・包括的・継続的ケアマネジメント

町内のケアマネジャーを中心に年9回の研究会を実施しました。

・一般介護予防事業（外部委託）

運動・栄養・口腔機能・認知症予防など介護状態にならないための予防教室を町内外5か所の施

設において実施をし、延べ2,355人が参加しました。

●生活支援体制整備事業（町受託事業）

子どもから高齢者まで、住み慣れた地域で安心して暮らしていくように、生活支援体制の充実・強化を目指して、地域のみなさまとともに支え合い活動を推進していきます。また、支え合い活動の担い手を養成する講座や、地域の課題や情報を共有して話し合っていく場「協議体」を開催しています。

また、下諏訪町の支え合い活動の紹介冊子「おたがいさま」を発行しています。

コミュニティースペースにこどでは、コロナ禍で閉館している時期もありましたが、年間延べ1,414人の利用があり、仲間づくりなどご利用いただきました。

●認知症地域支援・ケア向上推進事業（町受託事業）

認知症の方とその家族を支える仕組みを、地域のみなさまとともにつくっていく事業です。認知症であっても住み慣れた地域で安心して暮らしていく地域づくりを目指して、「認知症地域支援推進員」が活動しています。

あたたかなご厚志 ありがとうございました。

匿 名 様	一般 寄付	故 上原 高廣 様	故 橋爪 たつじ 様	故 佐久 きち子 様	故 柴田 幸江 様	故 林 ちか 様	故 下平 邦彦 様	4月	故 土田 りつ 様	故 矢島 勝彦 様	故 宮坂 朋美 様	故 武井 敏子 様	故 秋山 昌子 様	故 岩村 ミユキ 様	3月 遺志金
匿 名 様	物品 寄付	矢島 光子 様	寄付	寄付	寄付	寄付	寄付		寄付	寄付	寄付	寄付	寄付	寄付	
名 様	タオル 介護用品	上原 大平 教夫 様	大 佐久 恭一 様	内山 清仁 様	林 貞住 様	下平 悦男 様	下平 節子 様		土田 耕嗣 様	矢島 康弘 様	宮坂 甲一 様	武井 和孝 様	秋山 照夫 様	岩村 孝洋 様	
名 様	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品		タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	タオル 介護用品	



お墓まいりばす

ご利用お待ちしています

交通手段及びお身体の状況などで、お墓まいりに行くことが大変な方を送迎でお手伝いいたします。

ぜひ、ご利用ください



実施日：令和3年8月6日(金) (雨天時延期)

内容：町内及び岡谷市内、諏訪市内の墓地への送迎

(マイクロバス又はワゴン車で安全に行ける範囲内で実施します。)

対象者：町内に居住し、町内及び岡谷市内・諏訪市内に墓地があり、

①60歳以上の方及びその付き添いの方1人

②身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその付き添いの方1人

定員：20人

☆利用申し込みは、下記までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況で、変更になる場合があります。

申し込み・問い合わせ：社協・生活応援センター TEL.27-8886